

山口県中学校体育連盟 水泳専門部からのお知らせ

2015. 7. 30 (金)

本日、山口県中学校秋季体育大会（水泳競技）のプログラム編成会議を開き、大会の詳細について決定しました。別添の資料を公開いたしますので、ご確認ください。

○掲載資料

- 大会参加にあたって
- 競技役員一覧表・座席割り当て
- 会場図・駐車場について
- 競技役員の業務について

○別ファイル

- 競技順序
- スタートリスト

○重要なお知らせ

- ◎ 大会当日の駐車場について、確実に保護者の方に連絡してください。
- ◎ 選手権大会におきまして、更衣室のドライヤーが壊れていたということがありました。施設の使い方について、今一度ご指導をお願いします。
- ◎ 携帯電話・スマートフォンでの撮影においても、撮影許可証が必要です。写真やビデオを撮影する際には必ず申請をお願いします。
- ◎ スタートリスト等は、以下のホームページに掲載されています。選手保護者にも周知をお願いします。

(財)山口県水泳連盟のWebページ (URL: <http://www.ymgswim.or.jp>)

(財)山口県中学校体育連盟のWebページ (URL: <http://www.mmjp/yamaguchi-chutairen/>)

担当 山口県中学校体育連盟
水泳競技専門委員長
新 庄 曜
TEL 0827-21-5168 (川下中)

競 技 役 員

部 長	嶋岡 博昭	(秋 穂)				
副 部 長	品川 典之	(大 道)				
総 務	新庄 曜	(川 下)	柳 聰子	(西岐波)		
役 員 長	新庄 曜	(川 下)	柳 聰子	(西岐波)		
審 判 長	飯塚 友夫	(彦 島)				
副審判長	藏藤 和男	(長 府)				
泳法監察	◎ 友森 秀明	(西岐波)	岩崎 正宏	(湯 田)	白土 正道	(垢 田)
	立場 孝子	(田布施)	北村 信子	(富 田)	武居由希彦	(下 松)
	吉中 孝志	(厚 狹)	北村 佳子	(川 西)		
折返監察	◎ 古満 彩乃	(桑 山)	○ 豊島 正行	(萩 東)	○ 北原 雪	(末 武)
(場内指令)	○ 大山 雄	(東 部)	○ 高田 修司	(岐 陽)	福田 麻紀	(麻里布)
	山田 弘子	(柳 井)	斎藤好一郎	(太 華)	田中 敬	(華 陽)
	本田 真弓	(右 田)	岡本 英昭	(宮 野)	大枝 繁夫	(二 島)
	濱西 正義	(平 川)	松田 祥奈	(附属山口)	森野 誠子	(野田学園)
	長本 智子	(東岐波)	城崎 弘子	(伊 佐)	岩田 美惠	(安 岡)
	村田 恵	(山の田)	川邊 賢司	(夢が丘)	刀禰 綾子	(萩 西)
	金子 仁美	(萩光塩)	森田 成寿	(周陽・25日)	三浦 勝則	(周陽・26日)
	新田 隆	(神原・25日)	竹井 利枝	(小野田・26日)	田中 元晴	(向洋・25日)
	秋山 陽子	(向洋・26日)	岩井 康浩	(勝山・25日)	内田香矢子	(勝山・26日)
	村田 信代	(川中・25日)	繩田 法恵	(川中・26日)	沖原 泰	(垢田・25日)
計 時	◎ 片山 健	(大 内)				
0レーン	江本 克也	(東 和)	佐古みゆき	(岩国・25日)	目加田恭子	(岩国・26日)
1レーン	相坂 千夏	(東・25日)	吉中 百香	(東・26日)	長和奈津子	(周 東)
2レーン	地頭江里子	(光 井)	磯本美佐子	(島田・25日)	内村由美子	(島田・26日)
3レーン	岡本恵理子	(附属光・25日)	有吉 由佳	(附属光・26日)	澤野 陽子	(周南菊川)
4レーン	沼田 光信	(灘)	河辺 哲也	(平 田)		
5レーン	魚谷 祐司	(大 嶺)	岡村 尚明	(住 吉)	金丸 耕治	(深川・25日)
6レーン	和田 敏明	(竜 王)	水村 直子	(阿東・25日)	中尾 有希	(阿東・26日)
7レーン	田邊 克	(秋月・25日)	小串 光二	(秋月・26日)	中島 珠美	(大 道)
8レーン	渡邊 三恵	(大 殿)	三好 愛	(阿知須・25日)	大谷 英雄	(阿知須・26日)
	吉屋 琴美	(菱海・25日)				
9レーン	岡田 忠雄	(埴生・25日)	船林 紀子	(埴生・26日)	木原 勲	(三隅・25日)
	角野真由美	(三隅・26日)	鈴木 直幸	(福栄・25日)		
機械審判	◎ 中重 昌樹	(末 武)	原田 正憲	(厚 南)		
記 錄	◎ 西郷 亨	(富 田)	岩本 克彦	(桑 山)	下坂 祐太	(上宇部)
	土井 将大	(高水付属・25日)	君村 聰	(梅光学院・25日)		
通 告	◎ 石黒 洋志	(県水連)	田中 沙希	(上宇部)		
出 発	◎ 岩本 秀文	(県水連)	村田 浩二	(高水付属・26日)		
招 集	◎ 磯田 和秀	(常 盤)	宮成 宏	(常 盤)	桑村 浩文	(高千帆)
	大瀧 康隆	(桃山・25日)	植野健二朗	(玖珂・26日)		
表 彰	◎ 生崎 梢	(小 郡)	檜垣 優美	(鴻 南)		
救 護	田山 満則	(浅 江)				
認 定	飯塚 友夫	(彦 島)				
庶 務	◎ 大野るみ子	(藤 山)	重岡 典子	(黒 石)	国武眞由美	(川 上)
	吉原 久美子	(東 部)	山村 哲雄	(国 府)		
補 助 員	川下中学校, 富田中学校, 桑山中学校					

大会参加にあたって (指導の協力へのお願い)

山口県中学校体育連盟
水泳競技専門部

中体連の大会を通して、望ましい生徒・選手としての態度の育成をめざして、以下のことを大会参加の前に各学校で確実にご指導いただくようにお願いします。

また、大会期間中においても専門部を中心に、競技役員・引率の立場として継続したご指導をよろしくお願ひいたします。

- 1 身なり ①プールの塩素による頭髪の脱色は問題としないが、生徒の故意による頭髪の変色は認めない。
②化粧品の使用は認めない。特に足の爪の彩色に注意してください。
(競技規則上、失格にはならないが、出場停止や失格等の処置をとります。)
③ピアス、ミサンガ、ブレスレットなどの装飾品は認めない。
- 2 服装等 ①制服、学校や部活動で指定されたスポーツウェア、山口県水泳連盟指定のスポーツウェアを着用すること。
②プールサイドでは、基本的にシューズやサンダルなどを使用せずに、素足とする。
③上着の着用については、胸のマーク(ジャージメーカーのマークや校名・校章、ネームなど)までファスナーを閉めることが望ましく、衣服が肩から落ちないようにすること。また、袖から手を出すことが望ましい。ズボン、半パン等は腰ひも、ベルトのラインが腰骨の上になるようすること。
④着用する水着、キャップ、ウェアについては、学校名、県名、市町村名がプリントされたものは着用可能である。スイミングクラブ名がプリントされたものは着用不可である。(競技規則(アリーナ規定)をご参照ください)
- 3 持ち物 音楽機器、ゲーム機、カード類、携帯電話など学校に持ってきてはいけない物の持ち込みを禁止する。
- 4 その他
 - ・荷物の自己管理の指導をお願いいたします。更衣室に荷物を置いたまま競技やアップをしないよう、ご指導ください。
 - ・会場内にコンセントがありますが、ビデオカメラ等の充電目的で無断で使用するこがないよう、保護者・生徒にお伝えください。
 - ・公共の施設を利用するという意識をもたせ、施設を傷つけたり、ゴミ等を放置したりということのないようにご指導ください。
 - ・通路(トレーニングルーム前)および身障者用スペースでの観戦・応援はしないよう、ご指導ください。
 - ・自動販売機の利用については、各学校でルールを決めたうえで、ご指導ください。

大会中、競技役員をされる時間帯は所定の位置で、それ以外の時間帯につきましては生徒控え席にて所属学校の生徒管理をお願いいたします。

競技役員の業務心得

- 1 各係の交代は種目変更に合わせて行う。時間を厳守するため、余裕を持って行動する。
- 2 入場、交代の行動規律（審判長・副審判長・泳法監察・折返し監察・計時員）
 - ① 最初の入場（セレモニー入場）は、競技開始5分前に各係毎にラウンジに整列し、『入場』の通告により音楽に合わせて入場する。プログラムは縦にして左手に持つ。
 - ② 整然と入場し、所定の位置に立つ。通告による競技役員団、審判長、出発合図員の紹介の後、審判長の手の合図（小さなアクションなので注目）により一斉に着席する
 - ③ 交代時は2種目前もしくは10分前に入場の隊形でラウンジに待機する。前任者の最終レース中に折返し監察主任の合図で整然と行進し、所定の椅子の前に立ち、ブロックごとに揃って着席する。なお、前任者は折返し監察主任の合図で揃って退場をする。
表彰と交代が重ならないように、割当を組む。（表彰終了時の交代は避ける。）
 - ④ セレモニー退場は、音楽により起立し（プールの方を向いている）、「競技役員退場」の通告により進行方向に向きを変え、歩き出す。
 - ⑤ 上履きと下履きの区別を明確にする。（上履きは必ず白いシューズ）
- 3 審判の合図等について
 - ① 泳法審判員、折返し監察員はセーフの合図はしない。主任には『違反は無かった』の確認の意味で身体・顔を向けて（正対して）から、席に戻る。
 - ② 違反があった場合は、折返し監察員は主任に正対してからプールサイド側の腕を軽く上げ、手のひらを主任に向けアピールする。折返し監察主任は違反があったコースの折返し監察員のところへ移動し、詳細を確認する。その際主任は、違反があつたらしい旨を審判長にトランシーバーで報告する。
※主任は「アピールがあつた時点で報告」、「詳細がわかつてからの報告」の2回の報告をする。

各係の主要業務

○泳法審判員

《主任》

- (1) 審判長と反対サイドのゴールサイド側に位置する。他の泳法審判員にそれぞれの位置と任務を指示する。
- (2) 競技中は自己のサイドで全競技の監察を行い、全選手が泳ぎ終わったら他の泳法審判員からの合図を受け審判長に送る。

《泳法審判員》

- (1) 競技者が、泳法・その他のことについて競技規則に則っているかを監察する。
- (2) 折返し監察員を補助し、スタート後の泳法、折り返し前後の泳法、リレー引継ぎ、ゴール前の泳法ゴールタッチについても監察する。
- (3) 背泳ぎ・バタフライ・自由形の種目については、スタート及び折り返し後、15mラインに位置し、浮き上がりを判定する。
- (4) 違反があつた場合は即座に審判長にトランシーバーで報告し、その判定の審議に参加する。

<要領>

- ①両サイドに2名ずつ計4名で配置につく。
- ②審判長の短い笛の合図で起立する。
- ③自由形・バタフライ・背泳ぎの時は、長い笛の合図で2名とも15mラインに立ち、スタート後の15mの浮き上がりを1サイド2名で監察する。その後進行方向の1名が先行して歩きながら泳法を監視する。折り返し側の先行の1名は5m付近まで近づき折返し監察員の補助のため折り返し動作を監察する。との1名は15mラインを監察する。ターン動作等確認の後は、15mライン確認者を先行として2名で泳法を監察する。順位がバラけた場合は臨機に行動する。
- ④平泳ぎの時は、スタート時は長い笛の合図でプールサイドのスタート後のひとかき、ひと蹴り、ドルフィンキック、及び浮き上がりを確認しやすい位置に立つ。ターン後についても同様に確認する。
- ⑤審判長の指示があればフライングロープを落とす。
- ⑥違反はそれが規則に則って説明できるか否かを考慮して監察する。

☆監察のポイント

自由形…スタートおよびターン後の潜水の際、15mラインで頭が水面に出ているか。

平泳ぎ…スタート・ターン後のひとかきひと蹴りの際のドルフィンキック。あおり足、バタ足の使用は不可。

バタフライ…スタートおよびターン後の潜水の際、15mラインで頭が水面に出ているか。かき終わって前方に出す腕（肘）が水面に出ているか。バタ足の使用は不可。

背泳ぎ…スタートおよびターン後の潜水の際、15mラインで頭が水面に出ているか。

個人メドレー…上記の4種目についての監察。背泳ぎから平泳ぎへのターンでは、背泳ぎのタッチまでは体が水面に対して90°以上になってはいけない。

リレー…引継ぎ。浮き上がり。メドレーリレーでは4種目の監察も行う。

○折返し監察員（以下監察員という）

《取りまとめ役》

(1) 競技中は自己のサイドで全競技の監察を行うと共に、監察員からの合図を受け審判長に送る。

(2) 監察員から違反報告があった場合、直ちに違反があったコースの監察員のところへ移動し、詳細を確認する。確認後、審判長に報告、判定の審議に参画する。

《監察員》

(1) スタート後、折り返し時、ゴール前の泳法やリレーの引継ぎ、ゴールタッチについて監察する。（ゴールタッチについては計時員と共に注視。）

(2) 5mフラッグの着脱を行う。

(3) 800m、1500m競技において、泳いだ距離のコールと、振鈴を行う。

<要領>

①スタート側監察員は、全泳法において、審判長の短い笛で立ち上がり、長い笛でスタート台後方の所定の位置に移動する。

②出発と同時にスタート台右横に移動し、平泳ぎはひとかき、ひと蹴り、ドルフィンキック、浮き上がりまで、バタフライは最初のひとかきが抜けたことを、自由形、背泳ぎはコースを逸脱しないで浮き上がったことを確認して主任に合図し、所定の位置に戻る。

③競技者がゴールまたは折り返し前10mの位置にきた時点で監察位置に立ち、壁へのタッチまたはタッチ前、折り返し前最後のひとかきの始めから、折り返し後の最初のひとかきの終了まで及びゴールタッチが競技規則に従っているかを監察する。ターン時、体がコースから出ても一時的なものに限っては救済する。

☆監察のポイント

自由形…ターン・ゴールの際、体の一部がタッチ版の有効面に触れているか。

平泳ぎ…スタート・ターン後のひとかきひと蹴りの際のドルフィンキック。

ターン・ゴールタッチとも、両手で行っているか。

バタフライ…ターン・ゴールタッチとも、両手で行っているか。

背泳ぎ…ターン・ゴールの際、体の一部がタッチ版の有効面に触れているか。

ゴールタッチの際、体が反転し、うつぶせ状態になっていないか。

個人メドレー…上記の4種目についての監察。背泳ぎから平泳ぎへのターンでは、背泳ぎのタッチまでは体が水面に対して90°以上になってはいけない。

○計時員

(1) 選手がゴール前10mに来たら、グリップを持ち、スタート台左横に上がる。

(2) 選手のゴールタッチに合わせて時計を止め、グリップを戻して、席に戻る。

①ゴールタッチの確認に当たっては、タッチが流れたか否かをよく確認し、ライトタッチを見誤らないよう注意する。競技者のスピードや泳ぎのリズム等につられないようにする。

②時計を止めるとき、大袈裟に振り回さないこと。身体につけて確實に押す。（腰骨のあたり）

(3) リレー競技において、第1泳者の正式計時を行う。

(4) 計時中にタッチ板に足が触れないように注意する。

(5) 全自動審判装置を採用していても、装置の異常時、半自動計時が採用される場合があるので、誤りのないようにする。ライトタッチがあるので特に注意する。

(6) 計時が終わったら、自席に戻る。

※800、1500mの種目については、100mずつのラップをとるようにする。

○場内指令

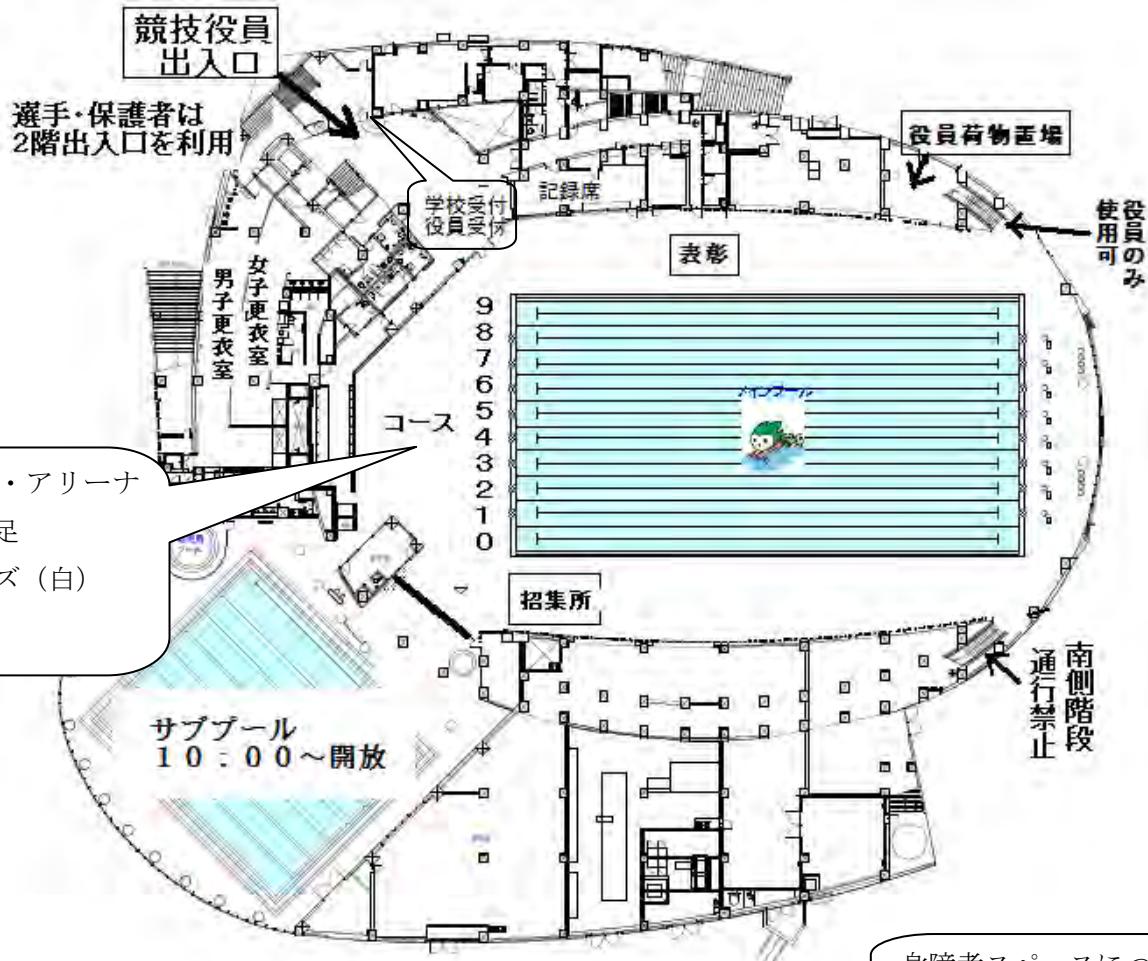
(1) 競技場内外を巡視し、競技会場の秩序維持に努める。

(2) サブプールの監視を行う。

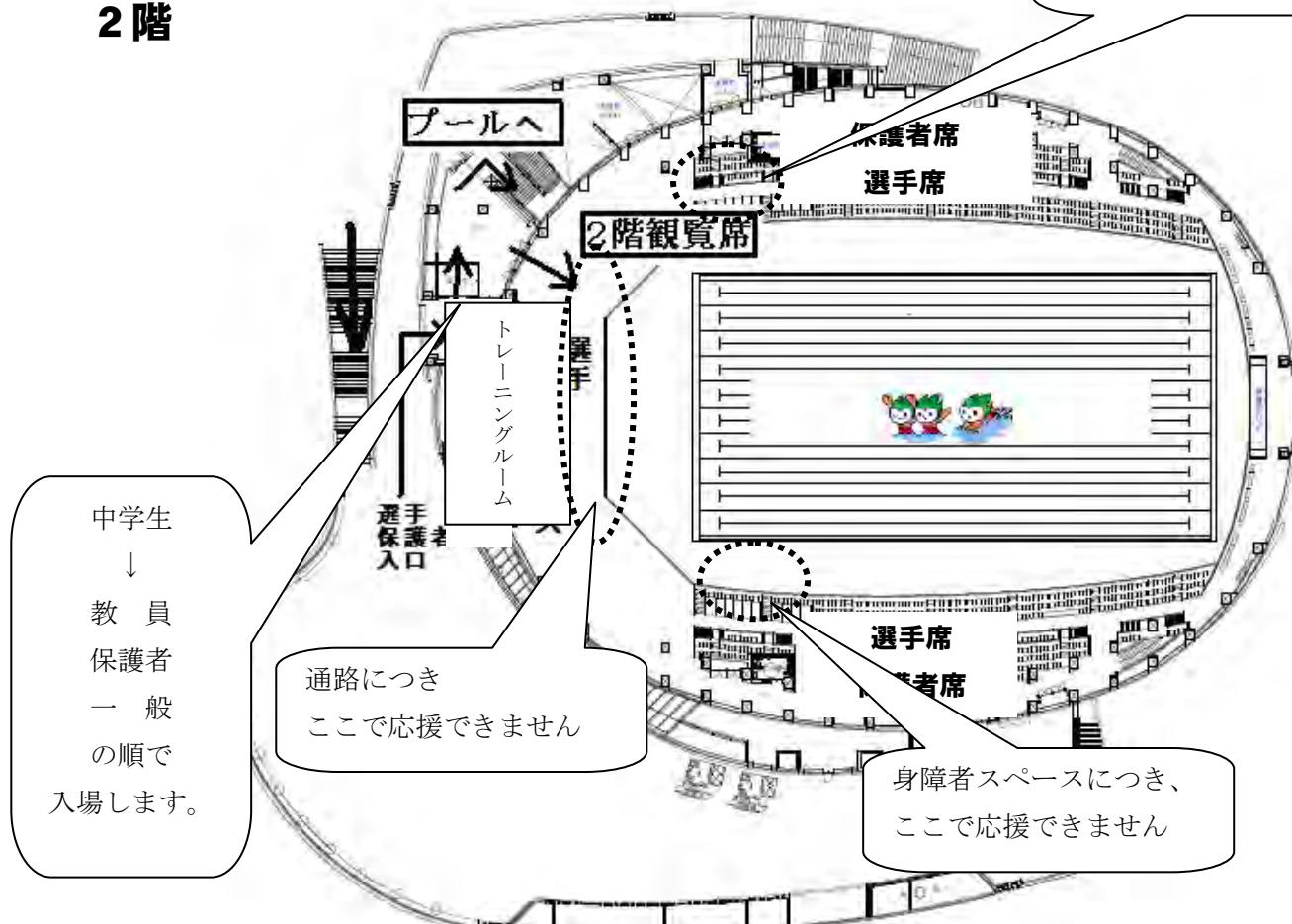
(3) カメラ・ビデオの撮影を行っている人が、撮影許可証を身につけているか確認する。

(4) カメラ盗撮等の不正を見つけたら、直ちに善処体制を敷く。

1階



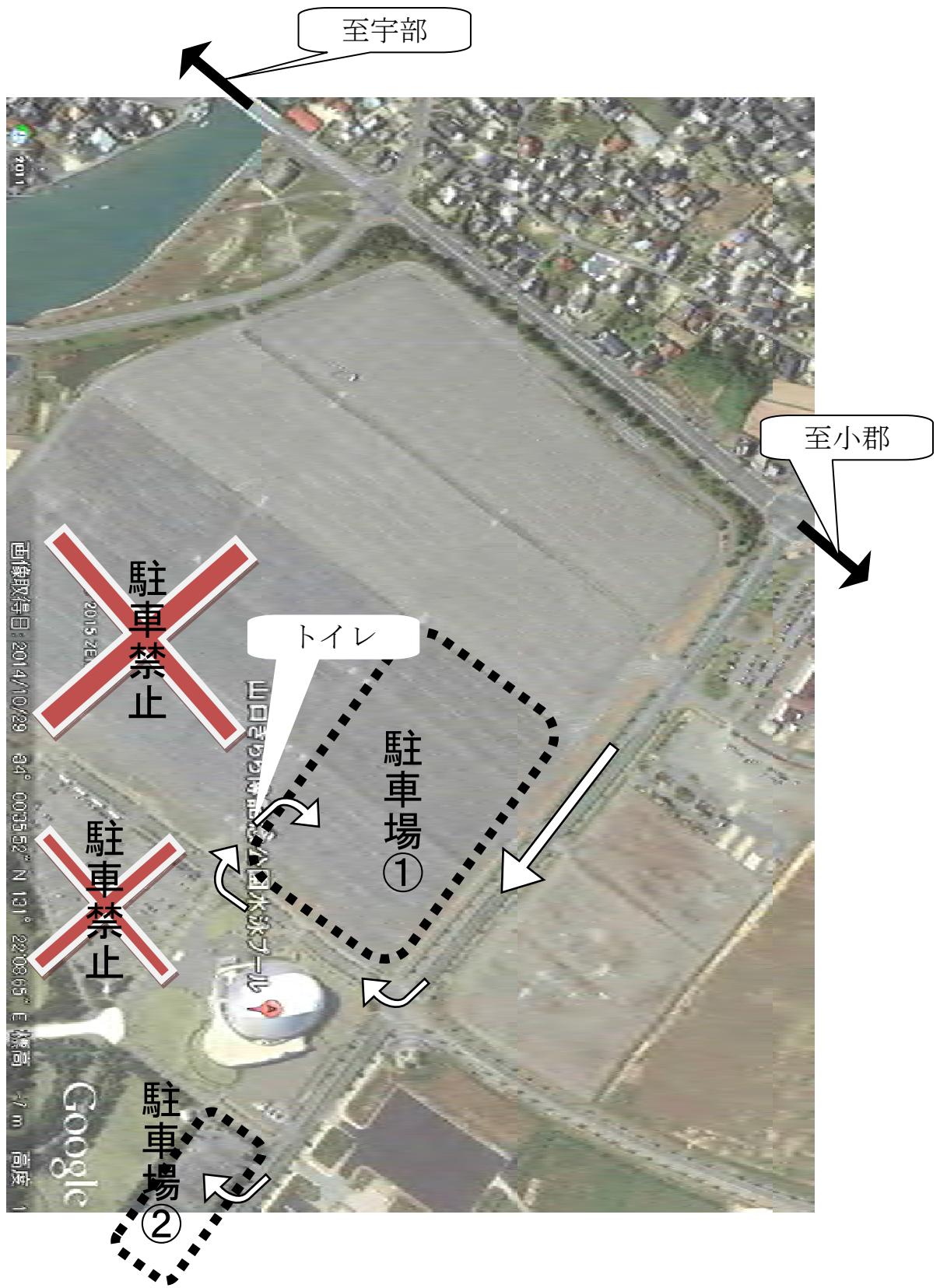
2階



駐車場について（お願い）

水泳県体関係（教員、役員、保護者、一般の観戦者等）の車両については、

下の図の線で囲んだ部分（身障者用駐車場～トイレよりも小郡寄り～、および
プール裏駐車場）に駐車するよう、周知してください。



※観客席について

出入口は選手保護者とともに手前の入口からになります。

支部ごとに控えエリアを割り振っています。東部の学校はEエリア、西部の学校はWエリアです。

選手は通路の下側、保護者応援者は通路の上側です。

☆トレーニングルーム前の通路は通行できますが、立ち止まっての応援等はできません。

☆指定された所以外に座らないようにして下さい。

☆車いすスペースでの応援はご遠慮ください。

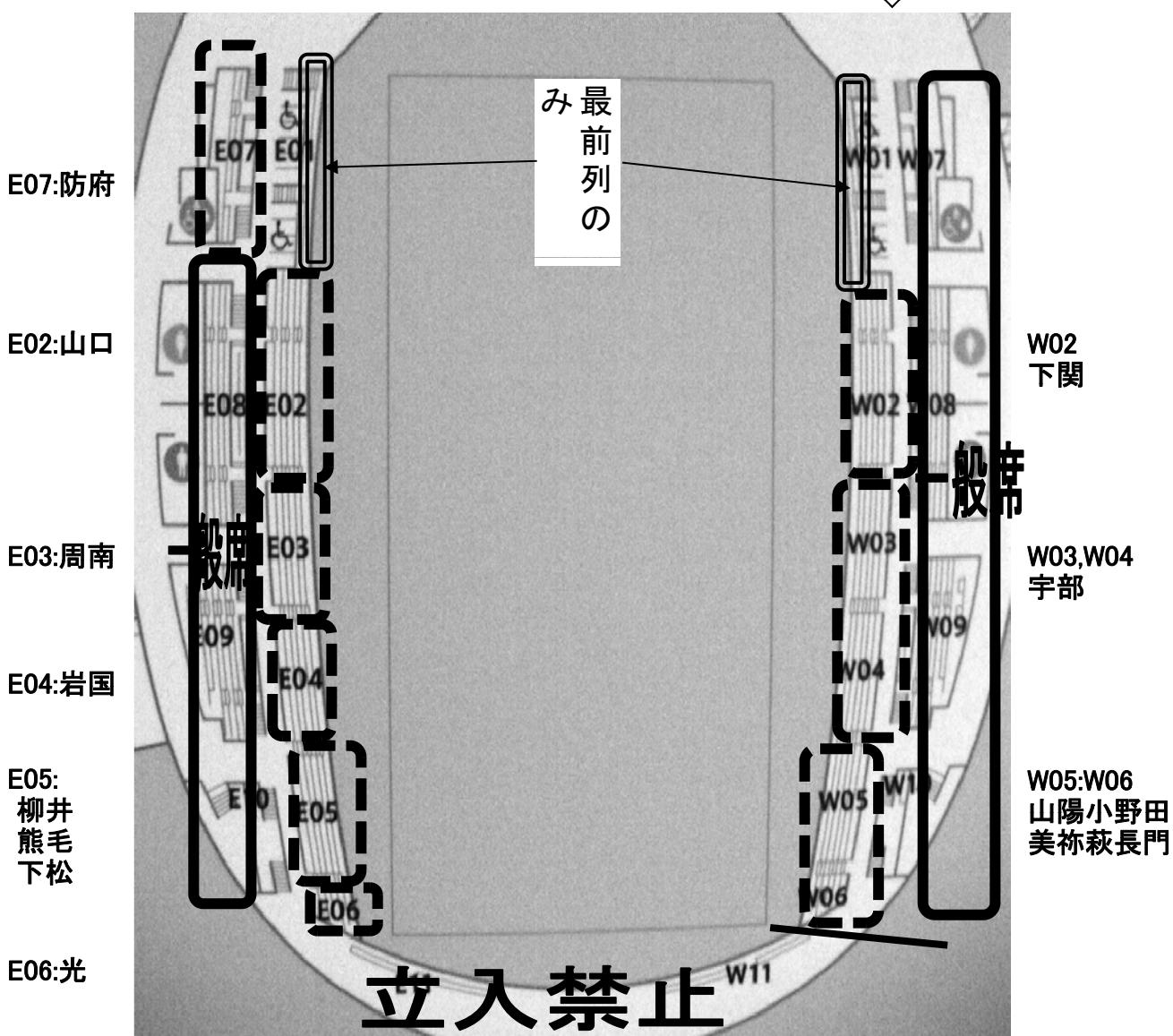
選手・一般

出入口

トレーニングルーム

通行可能(立ち止まっての応援は不可)

※2階スタンド図



※その他注意事項

☆建物のみならずプール敷地内は、**禁煙**です。

喫煙は指定された喫煙所でお願いします。